

ぼんぼり山の会ホームページをご覧の皆様へ

ぼんぼり山の会 会長 大日向 孜

皆さま「ぼんぼり山の会」のホームページへお問い合わせいただきありがとうございます。

私ども「ぼんぼり山の会」は当盆堀地区で里山整備の活動を始めてこの5月で4年目を迎えます。森林の荒廃が叫ばれて久しく、それ応えて森林整備のボランティア団体も増え、活動場所も市有林等公共の森、民間の中・大規模林の一部、また個人が所有している中規模林等多岐にわたっています。しかし当ぼんぼり山の会のように一番荒れているとされる複数の小規模所有者の林をまとめて整備しているボランティア団体は少ないとされています。

会のモットーは

@楽しいという気持ちでありたい。

もともと無償のボランティアですから各人が参加して楽しかった、達成感・充実感があつた、また来たいという気持ちを大事にしたいと思っています

@情報は全てオープンで、全員が主人公でありたい。

とにかく金銭・決定事項等一部の人に偏りがちになりますが、当会は全員参加型で討議・決定し、出納は毎月会員に報告する。全員が会を運営しているという認識を持つことを心がけたい。

月2回、20名前後での参加で作業は遅々としていますが石の上にも3年です。樹齢30年を超す暗い人工林は光を受け、落ち着いた良い雰囲気を持つ森へと変貌しつつあります。人工林に進出した竹林を伐採し、小規模ながらも竹炭を作り始めました。溪谷美を誇る盆堀川の景観を保持するため川沿いの整備も始めました。また年中行事となりましたが、高齢化のため放棄された柚子もぎのお手伝いをし、地元の活性化に協力しています。昨年は1300キロ程の柚子もぎをしましたが、その一部がぼんぼりジュースに変身し近くの瀬音の湯で販売されていますのでぜひご賞味下さい。

今年から隣接する林地の整備に入りますが持ち主は複数人です。そのうち一人の方の森は雑木林です。雑木林の森づくりは？ 新しく、楽しいテーマが始まります。

仕事のストレスから解放されたい方、汗まみれ・泥だらけになることを厭わない方、継続的に来てみたいという方、ささやかながら環境保全に貢献したいという方、会の活動の記録をお読みいただき共鳴された方々、是非ご参加ください。お待ちしております。